

大学入試センター研究業績 (1992年4月～1993年12月)

〔I〕研究開発部

A) 著書・訳書・辞典・報告書・分担執筆

池田輝政, アメリカにおける才能児教育の現状と問題点 (財団法人高等教育研究所 報告書 「才能発見のための標準テスト」 39-42 「発見と認定の実践: ジョンズホプキンス大学SMPYの事例」 47-48 「才能児の教育: ワシントン大学の事例」 64-67 「高校におけるAPプログラム」 87-90 「才能児教育の評価」 115-121), 1992

池田輝政, 教育上の例外措置に関する基礎的調査研究—英・仏・独・中 四か国における実態調査— (財団法人高等教育研究所 報告書「フランスにおける才能児教育の現状」 25-37), 1992

池田輝政, 大学をベースにした入試の評価研究を考える (中島直忠編「教育行政学の課題」教育開発研究所 255-271 を執筆), 1992

池田輝政・山村滋, 総合選択制における卒業生の学習と評価—伊奈学園総合高等学校の事例— (資料集) 大学入試センター研究開発部 試験制度研究部門 1-116, 1993

池田輝政, 教育行政のテスト利用 (池田央 他編訳「教育測定学原版第3版」学習評価研究所 203-214 を翻訳), 1993

池田輝政, 入学許可と教育配置 (池田央 他編訳「教育測定学原版第3版」学習評価研究所 261-275 を翻訳), 1993

池田輝政, 試験による大学単位の認定 (現代アメリカ教育研究会編「生涯学習をめざすアメリカの挑戦」教育開発研究所 155-175), 執筆, 1993

池田輝政・山村滋, 卒業生の学園への評価と勉学結果 (西本憲弘・佐古順彦編「伊奈学園—新しい高校モデルの創造と評価」第一法規 125-143 を分担執筆), 1993

岩田弘三, 助手問題, 大学基準協会会報, 第68号, 77-90, 1992

岩田弘三, 理工系離れの分析, 高度技術社会における科学技術マンパワーの問題

- (平成4年度科学技術研究補助金・重点領域研究 研究成果報告書(分担執筆), 15-25, 1992
- 岩坪秀一責任編集, 『大学入試の多様化に即した学力測定に関する研究』総合報告書, 1-23, 1993.3
- 岩坪秀一編著, 理数系学科にきわめて優れている生徒の入学者選抜方法の調査研究—終戦前後に実施された『特別科学教育』に学ぶ—, 文部省科研費総合(A)研究成果報告書(資料編), 1-108, 1993.3
- 越田豊編, 大阪大学創立50周年記念「南太平洋学術調査・学術交流事業(ODMT)教養部越田班報告書: 南太平洋地域における祖形生物の生物学, 1-140, 大阪大学南太平洋学術調査・学術交流専門委員会, 1993
- 越田豊, 基礎生物学講座第10巻 人の生物学, 太田・石原・黒岩・清水・高橋・三浦編集, 第1章 人体はどんな成り立ちか(1-48ページ), 第3章 ヒトの一生(84-118ページ), 第6章 人間と自然(167-185ページ), 朝倉書店, 1993
- 前川眞一, (第6章)尺度化, 基準化および等化, 池田央 他監訳 リン編著, 教育測定学, 原著第3版, みくに書房, 1992
- 水野欽司, 第5回日本人の国民性—戦後昭和期総集—, 統計数理研究所国民性調査委員会, 出光書店, 1992
- 小野博他, 補習儒教校における教育の充実方策について, 海外子女教育に関する調査研究会報告書, 文部省 1-35, 1992
- 小野博, これからの帰国子女教育 文部時報(1404号), 1993.12
- 鈴木規夫, 教育測定学, テスト作成と処理におけるコンピュータ技術(分担執筆), みくに出版, 1992
- 鈴木規夫, 大学の各専門分野の進学適性に関する調査研究報告書(分担執筆), 大学入試センター研究開発部, 1993
- 豊田秀樹, SASによる共分散構造分析, 東京大学出版会, 1992
- 豊田秀樹・前田忠彦・柳井晴夫, 原因を探る統計学—共分散構造分析入門, 講談社ブルーバックス, 1992
- 豊田秀樹, 「潜在構造分析」「ロジスティック回帰分析」, 新版精神医学辞典, 弘文堂, 1992
- 山村滋, イギリス中等教育における校外試験政策の特質—受験料公費負担制の検討を通して—, 中島直忠(編著)「教育行政学の課題」教育開発研,

- 1992.11
- 山村滋・金子勉, 埼玉県伊奈学園総合高等学校の設置過程に見る教育関係団体の政策形成・実施過程への関与: 文部省科学研究費補助金研究成果報告書(一般研究C, 研究代表者 白石裕京都大学教育学部助教授), 教育利益団体の教育政策形成関与に関する研究, 1993.3
- 山村滋, 選抜プロセスから見たイギリスの大学入学 文部省科学研究費補助金研究成果報告書(特定研究, 研究代表者 渡部洋東京大学教育学部教授)「大学における入試選抜方法に関する研究」, 1993.3
- 柳井晴夫・前川眞一・鈴木規夫・石塚智一・豊田秀樹, 大学の専門分野の進学適性に関する調査研究, 1993
- 柳井晴夫・前川眞一・鈴木規夫・石塚智一・豊田秀樹, 大学の専門分野の進学適性に関する調査研究(簡略版), 1993
- 池田央・藤田恵爾・柳井晴夫・繁榊算男監訳, 教育評価 みくに書房, 1993
- 藤越康祝・柳井晴夫・田栗正章訳, ラオ著, 統計学とは何か 丸善出版局, 1993

B) 研究論文・総説

- 藤芳衛, 視覚障害者のための商法処理技術の研究動向(視覚障害情報処理技術(1992), 視覚障害 124, 41-46, 1993
- 藤芳衛, 視覚障害者と人権 —試験制度を中心に— リハビリテーション 355, 27-30, 1993
- 藤芳衛, 北米点字委員会が開発中の新しい統一英語点字, 日本の点字No.19, 12-16, 1993
- 池田輝政, 世界の大学入試 アメリカ 進研ニュース9月号 第200号 福武書店 48-49, 1992
- 池田輝政・山村滋, 高校生の5教科成績プロフィールと文理の志望変更—高等学校の事例調査から— 大学入試フォーラムNo.16 大学入試センター 6-14, 1993
- 池田輝政, 試験とテスト: アメリカ 学歴なしの試験の制度—「クレップ」について 学習評価研究6月号 通巻18号 みくに出版 122-127, 1993
- 池田輝政・山村滋・岩田弘三, 受験時点と在学中の5教科プロフィールの特徴—ある高等学校についての事例分析— 大学入試センター『研究紀要』21,

- 59-79, 1992
- 池田輝政, 才能教育の現状と課題—アメリカ・イギリス・フランス・ドイツ・中国—『高等教育研究紀要』第13号, 1993 (「第1章第3節 30-3235-36, 4節 47-49および 60-62, 5節 79-83, 第3章 120-129」を執筆)
- 石塚智一, オーストラリアの大学入試, 大学入試フォーラムNo.16, 100-103, 1993.3
- Ishizuka T., A Scale-invariant treatment for recursive path models, Psychometrika, 58, 3, 431-443, 1993. (Pederick P. McDonald, Prudence M. Parkerと共著)
- 石塚智一・山田文康・清水留三郎, 多肢選択と自由解答の効果の比較—社会・理科—, 大学入試研究ジャーナル, 第3号, 48-55, 1992
- 岩田弘三, 大学と理工系人材問題, 「高度技術社会」ニュース, No.22, (財統計研究会, 10-14, 1992
- 岩田弘三・山田文康, 学部系統別にみた国公立大学志願者層の推移に関する研究, 大学入試センター研究紀要, No.22, 1-84, 1993
- 岩田弘三, 学部別にみた4年制大学への出願動向の年次変化に関する研究, 大学研究, 第11号, 筑波大学研究センター, 115-175, 1993
- 岩田弘三, 国公立大学の入試多様化と受験生の大学選択の変化, 大学進学研究, No.85, 16-20, 1993
- Furuya H., Tsuneki K. & Koshida Y., The Development of the Hermaphroditic Gonad in Four Species of Dicyemid Mesozoans. (古屋秀隆・常木和日子・越田豊 (中生動物ニハイチュウ類4種における両性生殖腺の発生) Zoological Science 10, 455-466, 1993 (原著)
- Tsuneki K. & Koshida Y., Structural Organization of Blood-Sinus Systems in Lampreys and Hagfish: Functional and Evolutionary Interpretations. (常木和日子・越田豊: ヤツメウナギ類およびメタウナギ類における血洞系の構造: 機能進化学的検討) Acta Zoologica (Sweden) 74, 227-238, 1993 (原著)
- 越田豊・常木和日子・古屋秀隆, 二胚虫類—原生動物と後生動物をつなぐ動物。遺伝 47, 44-52, 1993 (総説)
- 越田豊, 医学・歯学進学課程生物学教育協議会の30年, 生物科学ニュース, No.263, Z-55-57, 1993 (その他)

- 中村知靖・前川眞一, 一般項目反応モデルにおける項目パラメタの周辺最尤推定法, 教育心理学研究, 41, 22-30, 1993
- 前川眞一, NAEPとETS, 大学入試フォーラム, 16, 104-107, 1993
- Maekawa S., Book Review of "Subset Selection in Regression" by A. J. Miller, Journal of Educational Statistics, 17, 4, 375-377, 1992
- 水野欽司, 21世紀をむかえる情報化社会の統計教育, 統計教育研究, 26, 1, 1992
- 水野欽司, システムと人間との調和の人間特性に関する基礎的研究, 科学技術庁科学技術政策局計画課による, 1993
- 小野博, 音楽聴取と難聴 JAS Journal 51-55 12月号, 1993
- 小野博, 海外在住子女の言語力と知的発達, 海外子女教育, No.239, 41-43, 1993
- 清水留三郎, 日本大学入学考試体制の近期演変と現状, 中国国家教育委員会考試中心 (編), 1991年考試科研國際討論會論文集, 遼寧教育出版, 31-39, 1992
- 鈴木規夫・柳井晴夫, 因果関係モデルによる高校生の進路意識の分析, 教育心理学研究, 41, 3, 324-331, 1993
- 平直樹・小野博・林部英雄, 高校生用日本語能力テストの開発—(2)漢字読み取りテストの項目分析と誤答パターンについて, 大学入試センター研究紀要, 22, 53-85, 1993
- 平直樹, 小論文試験の方法論的諸問題について, 人事試験研究, 144, 2-7, 1992
- Toyoda H. & Maeda T., Correlation analysis for simultaneously controlling reliability and validity. Behaviormetrika, 19, 2, 117-126, 1992
- 豊田秀樹・福富護・西田智男, マスメディアにおける女性表現の単一次元性—雑誌メディアにおけるマンガとグラビアの分析—社会心理学研究, 8, 1, 1992
- 山田文康 他, 学部系統別にみた国公立大学志願者層の推移に関する研究, 大学入試センター研究紀要, 22, 1-84, 1993
- 山田文康 他, 双対尺度法に関するいくつかの特性—2値形式のアイテム・カテゴリー型データに対する適用—, 行動計量学, 20, 1, 56-63, 1993
- 山田文康, 試験問題の難易度の推定—問題特性の質的評定に基づいて—, 人事試験研究, 148, 9-15, 1993
- 山村滋・金子勉, 「新しいタイプの高校」の設置にかかる政策形成過程—埼玉県立伊奈学園総合高等学校の事例分析—, 日本教育行政学会「日本教育行政

学会年報」No.19, 1993.10

Yanai H. & Takane Y., Canonical Correlation with linear constraints, Linear Algebra and its Applications, 176, 75-89, 1992

Baksalaly J.K., Puntanen S., & Yanai H., Canonical Correlation associated with symmetrric reflexive g-inverse of the dispersion matrix, Linear Algebra and its Applications, 176, 61-74, 1992

柳井晴夫, 多変量解析の最近の動向(1), 数理科学, 11月号, 1992

柳井晴夫, 大学の各専門分野の進学適性について, 大学入試フォーラムNo.14, 60-68, 1992.3

Yanai H. & Puntanen S., Partial canonical correlations associated with the inverse and some generalized inverses of partitioned matrix, Matusita (Eds) Statistical Scienses and Data Analysis, VSP, 253-264, 1993

柳井晴夫, 多変量解析の現状と展望, 第2部, 多変量データ解析法 日本統計学会誌 22, 3, 332-351, 1993

C) 学会, 研究会発表

藤 芳 衛, A comparison of admission systems in the U. S. A. and Japan (Acceptability of students with visual disabilities), Abstracts of the international conference on higher education for students with disabilities, A2-1-b, 1993

石塚智一, 共分散型構造分析, 日経セミナー, 1992

岩田弘三, 東京帝大一・二番卒業生の進路, 第1回教育社会学歴史フォーラム, 1993

岩田弘三・山田文康, 学部系統別にみた志願者層の推移に関する分析, 国立大学入学者選抜研究連絡協議会第14回大会, 1993

岩田弘三・山田文康, 国公立大学志願者層に及ぼす入試教科目削減の効果, 日本教育社会学会第45回大会, 1993

岩田弘三, 入試データから見た若者の理工系離れ現象, STS NETWORK JAPAN 第12回シンポジウム「若者の科学技術離れ」, 1993

岩坪秀一, 大学・学部と大学入試センター研究開発部との共同研究—その現状と

展望—, 第13回国立大学入学者選抜研究連絡協議会関東甲信越地区協議会, 1-4, 1993.5

古屋秀隆・常木和日子・越田豊, ニハイチュウ(中生動物)の蠕虫型幼生の形態と発生, 日本動物学会第64回大会(沖縄)1993. 英文要旨, Morphology and Embryology of the Bermiform Embryo of Dicyemids (Mesozoa). Zoological Science 10, 160, 1993

越田豊, 大学における入学者選抜, 大阪大学医学部保健学科の入試に関する研究会, 大阪大学医療短期大学部, 1993

越田豊, 入試をめぐる諸問題—大学入試センター試験の「生物」の問題分析を中心に—医学・歯学進学課程生物学協議会, 日本動物学会第64回大会関連集会(沖縄), 1993

前川眞一, 繰返し数異なる場合の分散分析における検定仮説, 日本行動計量学会, 1992.9

Maekawa S., Comment on “Modeling Examinee-Constructed Responses”, American Educational Research Association (AERA), Annual Meeting, Division D, Section 2 (Theoretical Measurement) の指定討論, 1992

中村知靖・前川眞一, 一般項目反応理論における個人母数の推定, 日本心理学会, 1993

前川眞一・平直樹・小野博・林部英雄・米山千佳子, 帰国子女の日本語能力測定のための高校生用漢字・語彙テストの開発(5), 日本教育心理学会, 1993

前川眞一, (小講演) 最近の計量心理学会の動向について, 日本教育心理学会, 1993.9

前川眞一, 一般項目反応理論とその応用, 日本行動計量学会, 1993

水野欽司, シンポジウム「教育心理学研究における因果関係の同定—社会調査の現状とその問題点」, 日本教育心理学会 第34回総会, 1992

水野欽司, 演題「楽しく知恵を育てる統計教育」主催 茂原市教育委員会, 茂原市二宮小学校, 1992

小野博, 母語以外の言語環境で育つ子供の言語力と知的発達, 異文化間教育学会 第13回大会, 1992.5

小野博, 帰国子女の日本語能力測定のための高校生用漢字語彙テストの開発(1) 漢字テストの試作, 日本教育心理学会第34回総会, 1992.10

- 小野博, 外国人子女教育に関する資料のデータベース化 異文化間教育学会第14回大会, 1993.5
- 小野博, 楕円型指向性スピーカーの特性について 日本音響学会平成5年度秋季研究発表会, 1993.10
- 小野博, 帰国子女の日本語能力測定のための高校生用漢字・語彙テストの開発(3)ー項目プールの完成ー 日本教育心理学会第35回総会, 1993.10
- 小野博, 高齢者を対象とした放送の聞き取りの改善 第38回日本聴覚医学会総会, 1993.10
- 鈴木規夫, 高校教科と大学専門分野への適応に関する分析, 日本行動計量学会第21回大会, 1993
- 平直樹・小野博・林部英雄, 帰国子女の日本語能力測定のための高校生用漢字・語彙テストの開発(2)ー語彙テストの試作ー, 日本教育心理学会第34回総会発表論文集, 114, 1992.10
- 平直樹・池田輝政, 入試科目の効果に関する新しい評価法, 国立大学入学者選抜連絡協議会第14回大会研究発表予稿集(非公開), 1993.6
- 平直樹・前川眞一・小野博・林部英雄・米山千佳子, 帰国子女の日本語能力測定のための高校生用漢字・語彙テストの開発(4)ー項目反応理論(I R T)による尺度化と等化ー, 日本教育心理学会第35回総会発表論文集, 482, 1993.10
- Toyoda H., Noniterative estimation in confirmatory factor analysis by instrumental variable method, Quantitative division research seminar, University of Illinois, 1993, 1
- Toyoda H., An Introduction to General Structural Equation Models, Workshop in Department of Educational Psychology, University of Illinois, 1993.4
- Toyoda H., A New Identification Rule and an Estimator for Simultaneous Equation Model Using the Notation of the Reticular Action Model, Quantitative division research seminar, University of Illinois, 1993.4
- Toyoda H., A Simultaneous Two Stage Least Squares Solution for Simultaneous Equation Model, Seminar of statistics, University of Tokyo, 1993.7
- Toyoda H., A noniterative Estimation for Confirmatory Factor Analysis, The 21th Behaviormetric meeting, University of Osaka, 1993.9

- Yamada F., Prediction of test difficulties based on qualitative evaluation of test-items, Proceedings of The Second Meeting of Japanese-French Scientific Seminar, 1992
- 山田文康, 学部系統別にみた国公立大学志願者層の推移に関する研究, 日本行動計量学会第21回大会, 1993
- 白石裕・山村滋, 竺沙知章・金子勉・雲尾周・谷川至孝, 教育政策形成・実施過程の分析的研究(その4) 日本教育行政学会第27回大会発表, 1992.10
- 白石裕・山村滋, 竺沙知章・雲尾周・谷川至孝, 教育政策形成・実施過程の分析的研究(その5) 日本教育行政学会第28回大会発表, 1993.10
- 柳井晴夫, 多変量解析の新展開, 第56回日本心理学会シンポジウム(オーガナイザー), 同志社大学, 1992.4
- Yanai H. & Takane Y., Projection operator in terms of Kronecker Product and its application to multivariate linear model, International Workshop of g-inverse matrices and its application, Indian Statistical Institute, New Delhi, 1992.12
- Yanai H., Ishizuka T., Suzuki N. & Mayekawa S., Covariance structure analysis on the results of the monitor survey of the National Center Test in Japan, Symposium on Analysis of Longitudinal Data, Tampere Univ, Finland, 1993.6
- 柳井晴夫, 大学の各専門分野の適性について, 大学入試センター 大学ガイダンスセミナー, 仙台, 1993.8
- 柳井晴夫, 適性検査の作成とその利用について 第35回日本教育心理学会 ディスカッションアワー(オーガナイザー), 1993.10
- 柳井晴夫・前川眞一・石塚智一・鈴木規夫, 大学の専門分野の適性について, 日本進路指導学会, 1993.10
- 柳井晴夫, 多変量解析の現状と展望 科研費シンポジウム, 数理統計学の諸相と着想, 東京大学経済学部, 1993.12

D) 受賞及び論文賞

- Furuya H., Tsuneki K. & Kosida Y.: Two New Species of Genus Dicyema (Mesozoa) from Octopuses of Japan with Notes on D. misakiense

and D. acuricephalum. (古屋秀隆・常木和日子・越田豊：邦産タコ類に寄生する中生動物ニハイチュウ属の2新種および既知種のミサキニハイチュウとトガリニハイチュウに関する追加記載) Zoological Science 9, 423-437, 1992

越田豊, 上記論文の著者として日本動物学会よりZoological Science Award (論文賞)を受賞, 1993.11

岩坪秀一, 日本行動計量学会功績賞受賞, 1993. 9

〔II〕副所長論文発表等

A) 著書・報告書等

Sakamoto T., Tendencias recientes de la tecnologia educacional en Japon Revista intercontinental de psicologia y educacion 1992, vol.5 No.1 43-56.

Sakamoto T., Impact of informatics on school education systems National strategies for the introduction of Informatics into schools Nonsystematic, but still systematic. In B. Samways & T. J. van Weert (eds.) Impact of Informatics on the Organization of Education Elsevier, 129-135, 1992

坂元昂 (監修), 教育システム工学 1, 教育システムの設計と改善 第一法規, 1993.4

坂元昂 (監修), 教育システム工学 2, 教育情報メディアの活用 第一法規, 1993.4

坂元昂 (監修), 教育システム工学 3, 第一法規, 1993.4

坂元昂 (監修), 教育実践と教育工学, 教育改善への視座, ぎょうせい, 1993

坂元昂, 大学教育改善技法, 社会情報 101-109, 1993

坂元昂, 学校教育とコンピュータ, パソコン活用大百科 1994年版74, 実教出版, 1993

Sakamoto T. & Akahori K., Defining Different Aspects of Hardware and Configuration Variables The ITEC Project Information Technology in Education of Children. FINAL REPORT OF PHASE 1 UNESCO

1993 33-36.

Sakamoto T., Summary Report of ITEC Participation, Phase 1 : Japan, The ITEC Project Information Technology in Education of Children. FINAL REPORT OF PHASE 1 UNESCO 294-295, 1993

Sakamoto T., Zhao L. J. & Sakamoto A., Psychological Impact of Computers on Children The ITEC Project Information Technology in Education on Children. FINAL REPORT OF PHASE 1 UNESCO 3-18-5. 3-22., 1993.5

B) 研究論文・総説

坂元昂・清水康敬, 教育工学の展開, 電子情報通信学会論文誌 A, Vol. J 75-A No.2 159-163, 1992

坂元章・波多野和彦・坂元昂, 子どものコンピュータ使用と心理学的変数との関連性 - 創造性・達成動機・社会的発達 - 日本教育工学雑誌, Vol. 15, No.4, 143-155, 1992

松田稔樹・多胡賢太郎・坂元昂, 教授活動の計算機シミュレーションに向けたモデルの提案 日本教育工学雑誌, Vol. 15, No.4, 183-195, 1992

松田稔樹・古田貴久・坂元昂, 幾何論証課題文の制約条件を満たす図に関する計算機表現の自動生成 日本教育工学雑誌, Vol. 16, No.1, 1-12, 1992

坂元昂, 教育工学, 教育学研究, 59, 3, 163-166, 1992

八木絃一郎・坂元昂・市川伸一・無藤隆・友田真澄, コンピュータ・アート利用による幼児教育について, 保育学研究, 137-146, 1992

Sakamoto T., Segi S. & Miura Y., Distance learning for industry in Japan Implementation of a tele-learning system Industry & Higher Education In Print Publishing, Vol. 6 No.4, 219-22, 1992

坂元昂, 学校教育における情報教育の歩み, 教育と情報, No. 412, 8-14, 1992

坂元昂, 学校におけるコンピュータの活用 学習情報研究, 7 巻, 12号, 3-15, 1992

坂元昂, 大学入試センター試験に挑戦を, 奨学 第11号, 11-12, 1993

坂元昂 (司会) (パネリスト 末松安晴・佐野博敏・松本三郎・永島達夫・佐藤禎一), これからの大学入試 - センター試験を利用して -, 大学入試

フォーラム No.16 46-82, 1993

坂元昂, ロシア連邦の大学入学試験, 大学入試フォーラム No.16, 83-99, 1993

坂元昂, 日常生活と密着した科学教育の推進を, 科学教育研究レター No.96, 1-2, 1993.4.15

坂元昂, 書評 教育測定学の決定版 教育測定学 原著第3版上下巻 ロバート・L・リン編 池田央・藤田恵爾・柳井晴夫・繁樹算男 日本語編集 C S L 学習評価研究所発行 みく出版 J E T 93, 5 日本教育工学会ニューズレター No.58, 9, 1993

坂元昂, 多様な選択が可能になった平成9年度センター試験 (インタビュー) 学研・進学情報, 8, 1-3 Gakken, 1993

坂元昂, 情報化社会とメディアの活用能力 放送教育, 48巻6号 11-13, 1993.9

坂元昂, 高等学校新教育課程の準備について 日本教育工学協会ニューズレター, 93-3, 1

坂元昂, 自己学習力と個性の伸長, 視聴覚ニュース 第7号, 10-13, 1993.9

坂元昂, 情報教育の現状と課題, 文部時報, No.1403, 50-51, 1993.11

古田貴久・石川寿敏・外山紀子・鈴木宏昭・坂元昂, 装置操作学習における教示の効果, 電子情報通信学会論文誌 Vol.J76-D-II No.9, 2031-2041, 1993

市川伸一・飯島妙子・無藤隆・坂元昂, コンピュータ・アートを利用した幼児教育の試行的実践と評価 日本教育工学雑誌, 17, 1, 39-45, 1993

Sakamoto A. & Sakamoto T., Causal Relationships between Computer Use, Creativity, and Motivation for Learning in Children: A Panel Survey of Male Elementary School Students Educational Technology Research Vol.16, Nos. 1/2, 1-10, 1993

Seki Y., Akahori K. & Sakamoto T., Using Key Words to Facilitate Text Comprehension Educational Technology Research Vol.16, Nos. 1/2, 11-21, 1993

C) 学会, 研究会発表

坂元昂, 情報教育の課題と展望 基調講演 平成3年度 教員養成大学・学部教

官研究集会, 1992.2

坂元昂, 情報教育実践の方向 基調講演, 日本教育工学会シンポジウム, 情報教育をどう実践するか - そのあるべき姿を求めて 青山学院大学, 1992.6

Knezek G., Moderator, Sakamoto T., [Keiko Miyashita read paper], Jim Ridgway, Avril Coar, Iliana & Rumen Nikolov, Don Knezek, Japan's Teacher Training Requirements (Special Presentation Panel (T1-O1) NECC, Dallas, Texas, 1992.6

坂元昂, 新しい教育システムのあり方と研究・実践の方向, C A I 学会18回大会 基調講演 九州工業大学, 1992.8

坂元昂, 大学評価と大学改革 シンポジウム, (司会) 日本行動計量学会第20回大会, 東京工業大学, 1992.9

坂元昂, 感性・協調・知性と教育, 1992年電子情報通信学会 - 創立75周年記念 秋季大会プログラム, 東京工業大学, 1-318-319, 1992.9

坂元昂・向山彰彦・市川伸一・八木紘一郎・谷光妙子・友田真澄, 幼児に於けるコンピュータ描画創作活動, 1992年日本教育工学会第8回大会 講演論文集 310-311, 1992.10

坂元昂 (司会)・提案者 長谷川雅枝・上谷良一・古藤泰弘・本田敏明・指定討論者 永野和男, 情報教育をどう実践するか, 日本教育工学会, 第8回大会講演論文集 13-17, 茨城大学, 1992.10

坂元昂 (司会)・末武国弘・村井守・十時義勝・三浦勇二, メディアを有効に活用するにはどうしたらよいか, 第18回日本教育工学研究協議会全国大会・第6回コンピュータ教育研究協議会全国大会福岡大会, 福岡市南市民センター, 1992.11

Sakamoto T., The Use of Technologies for HRD in Japan Cairo International Management Conference, 1993.1

関友作・赤堀侃司・坂元昂, テキスト理解過程へのキーワード提示の影響, 日本認知科学会第10回大会 93 慶応大学, 154 ~ 155, 1993.5

坂元昂, 情報教育の最前線, 信学技報, E T 93-46, 1-8, 北海道, 1993.7

坂元昂, メディアと教育, 国立社会教育研修所, 1993.7

坂元昂, 自己学習力と個性の伸長, シンポジウム: 新学力について, 司会 中川生一・発表者 今堀宏三・坂元昂・森一夫・増田利郎・橘高邦夫, 日本科学教育学会第17回年会論文集 3-4, 岡山理科大学, 1993.7 坂元昂,

教育工学の新展開，基調講演，C A I 学会第18回全国大会講演論文集
1-4，東京理科大学，1993.8

坂元昂，意識改革の方法としてのゲーミング，（フォーラム：座長 襟川恵子・
宮崎緑・パネリスト 坂元昂・志茂田景樹・白鳥令・西館好子），JAPA
& JASAG 全国大会 '93大会，東京工業大学，1993.9

谷川直樹・市川伸一・坂元昂，再帰概念理解における教示の効果，日本教育工学
会第9回大会講演論文集 326-327，武庫川女子大学，1993.10

坂元昂，入試と工学教育（シンポジウム 工学教育を考える－教育をめぐる環境
変化の分析と対応－）資料集 29-41 日本学術会議基礎工学研究連絡委
員会，日本学術会議講堂，1993.11

D) 受賞及び論文賞

松田稔樹・古田貴久・坂元昂，幾何論証課題文の制約条件を満たす図に関する計
算機的表現の自動生成 日本教育工学雑誌1992，Vol.16, No.1 1-12

上記の論文は，日本教育工学会1992年度研究論文賞を受賞した。

坂元昂，情報化促進貢献表彰（通産大臣），1992. 10